

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「きりり」大沼校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	0	パーティションにより個々の活動空間を確保している。	
	②	職員の配置数は適切である	6	0	常勤6名を配置している。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	0	文字だけでなくイラストを入れるようにしている。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6	0	清潔で心地よく過ごせる環境を提供できている。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	6	0	日頃から職員同士で話し合っている。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0	行っている。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	0	HP等を通じて行っている。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	6		第三者委員会が立ち上がっていない（周知されていない）ため第三者委員会等の設置を検討する。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0	新人向けの研修を含めて充実している。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	0	定期的にモニタリングをするなど工夫を行っている。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	0	使用している。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	0	設定されている。	

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	0	計画表を見ながら支援者同士で話し合いを行っている。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	計画表を見ながら支援者同士で話し合いを行っている。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	計画表を見ながら支援者同士で話し合いを行っている。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	6	0	保護者の希望と本人の特性を考えて作成している。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	支援前後に指導員同士での話し合いを実施している。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	0	支援前後に指導員同士での話し合いを実施している。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	支援前後に指導員同士での話し合いを実施している。	
	⑳	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	全員参加の体制でモニタリングを実施している。	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0	管理者責任者が出席するようにしている。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6	0	連携できるような体制をとっている。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			協力医と連携を取っている。 重心障害児の利用はない。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			協力医と連携を取っている。 重心障害児の利用はない。	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	0	保護者とのフィードバック時に学校等の様子を伺っている。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	0	保護者とのフィードバック時に学校等の様子を伺っている。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	0	協力医他の専門機関と連携を取るように	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	6	0	子どもの通っている場所に連携が取れるように努力している。	子どもの通っている保育所等と連携するようにする。

保護者への説明責任等	②9	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1	5	児発管を中心に研修に参加し、協議会の内容を校舎で共有している。	市の児童部会には参加できていないため協議会について把握するように努めていく。
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	当日あったこと起きたことは必ず当日中に職員で共有し、対応するように努めている。	
	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3	3	フィードバック時に家庭での様子を聞き、児童に合わせた声掛けの方法などを保護者と一緒に考えるようにしている。	
	③2	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	契約時に保護者にきちんと説明を行い、理解を得ている。また、教室の保護者の手の届く所に常時掲示閲覧できるようにしている。	
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6	0	6ヶ月毎にモニタリングや個別支援計画の作成変更を実施し、決定までに保護者に説明し同意を得ている。	
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	フィードバック時に学校や家庭での様子を必ず聞くように心掛けている。	
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	6	父母会組織はなく支援することはできていない。個別支援を望む保護者もいるため、きりに保護者同士のつながりを支援するまでは行っていない。	父母会の設置を求められた際にはすぐに行動できるように準備を行う。情勢を見ながら定期的に保護者会を開催できるようにする。
	③6	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	当日に受けた相談はなるべく当日中に児発管や他の職員に伝達し情報を共有し、早期対応ができるようにしている。	
	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	0	3か月に1回程度ブログの作成を行い、イベントの案内や支援の様子を利用者保護者を含めた外部に向けて情報を発信している。	
③8	個人情報の取扱いに十分注意している	6	0	利用者の個人情報はファイル管理したうえで施錠できる書庫で管理保管している。また、机上整理に努め、個人情報の紛失漏洩がないように努めている。		
③9	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	担当制ではないため、毎回職員間で支援内容や支援者の様子を引継ぎしている。		

				毎回支援後にフィードバックを行い、支援内容や日々の生活について情報を共有している。		
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域にかかれた事業運営を図っている	0	6	地域住民を招待するようなイベントを企画できていない。	地域との関りが持てるようになにかできないか模索していきたい。
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6	0	月に1回必ず防災訓練を実施し、緊急災害等に備えている。また、毎月の防災訓練に向けた防災計画を利用者保護者の目の届くところに掲示周知している。	
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	月に1回必ず防災訓練を実施し、緊急災害等に備えている。	
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6	0	基本情報シートを面談時に記入（契約時までには記入）している。また、医師からの診断書や、発達検査の結果等を情報提供いただき、支援前に確認してから支援に入っている。	てんかんを持っている利用者さんの細かい様子の変化は報告相談するようにしている。
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	0	面談時に必ず聞き取りを行い、基本情報シートに記入し、情報を職員間でも共有している。	
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0	過去の事例に職員全体が目を通すように努めている。	
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	校舎内や地区全体で研修を受け、対応の方法を学習している。	
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6	0	契約時に保護者の方にきちんと説明を行い、了解を得ている。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」大沼校

保護者等数（児童数）：25 回収数：25

割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	1	0	0	・うちの子どもの動きがはげしいため、狭いと感じてしまう。子どもが落ち着くようになれば十分だと思う。	・お子さんに応じて支援の場所や物を考慮しながら提供しております。不安がありましたら遠慮なくお申し付けください。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	0	0	2	・配置数は十分確保されている。専門性はわかりません。 ・同じ人に偏らないので良いです。	・保育士や教員免許・心理専攻の職員などの専門性があります。 ・いろいろな職員と関わることによって、お子さんの成長に繋がっております。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	21	3	0	1	・他の子と同じ空間だと集中が出来ないので1人行えるように配慮して頂けました。 ・部屋の区分、入室禁止部屋など構造としてわかりやすくなっている。一方、他の子の授業の様子がすきまから少し見えるため、入って来てしま集中力が切れてしまうことがある。	・お子さんの状況に応じて配慮はさせていただいておりますが、利用希望の時間帯によって調整が難しいところもあります。その点はご理解いただきながらお子さんの成長に繋がっていきたいと思います。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	25	0	0	0	・水回り、出入り口などいつもとてもキレイです。	・ありがとうございます。気になるところがありましたら遠慮なくお申し付けください。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	22	1	1	1	・支援計画作成にいたるプロセスに関与していないため、納得感は正直ないです。 ・小学校に向けての準備が十分なのか不足なのか知りたい。 ・保護者の話をした事を元に今後の必要な課題をうまく取り入れてくれています。	・モニタリング、支援計画は保護者の方に説明し、署名同意をいただいております。納得いくまでとことん話し合いたいと思いますので、遠慮なくご相談ください。 ・信頼頂きありがたく思います。今後も期待に応えられるようによりよい療育を提供して参りますのでよろしくお願いたします。

保護者への説明等	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	22	1	0	2	・質問項目を把握していないため、適切な評価ができません。ただ、先生方を信頼しているので、適切に選択してくださっているのだと思います。 ・ガイドラインを知らないため、どちらともいえない。	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	24	0	0	1	・計画に沿っていると思います。	・個別支援計画をもとに支援を提供させていただいております。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23	2	0	0	・もう少しできそうな事をとり入れて欲しい。 ・最近、新しい取り組みが増えたと感じています。本人も楽しみにしている様子です。 ・子の反応を見て活動内容に変化を加えています。	・ご意見ありがとうございます。お子さんの日々の様子も踏まえながら今後も支援プログラムを立てていきますので、何かありましたら遠慮なく、ご相談ください。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	2	4	11	・個別支援をお願いしているので、問題ないと思っています。 ・現状では特にないので、どちらともいえない。	・個別支援の良さを生かしながら必要に応じて交流も検討していきます。
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	0	0	1		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	22	1	1	1	・活動プログラムに沿った支援内容の説明を受けることが多いです。支援計画はクールごとに一応作って押印しているだけという印象です。しかし、プログラム内容は支援計画に沿って作られていると思うので、そこは問題ないと思っています。	・個別支援計画に沿ってプログラムを立てて、そのプログラムについてフィードバックの際に説明させていただいております。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	13	3	1	8	・子供と先生とのやり取りを見てかかわり方や声かけの仕方が学べます。 ・ペアレントトレーニングかは分かりませんが、適宜相談させてもらっています。 ・相談はその都度させてもらっています。	・集団での保護者へのペアレントトレーニング会のようなものは実施できておりません。保護者によって悩みや不安も個々にありますので、個別で相談をさせていただいております。今後必要に応じて、集団での家族支援も検討していきます。

⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25	0	0	0	・以前面談時間にて、フィードバック時間の活用方法の変更をお願いしました。以降、課題の共有や幼稚園の様子について話す機会が増えました。しかも、その内容を次のプログラムに活かして下さるので、とても信頼感が増しました。	・ご意見ありがとうございます。フィードバックの時間も大切な保護者との関わりの時間ですので、今後も大切にしていきたいと思います。
⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	3	1	2	・フィードバックの10分はとても充実しています。面談は少ないため、中期的な課題の共有・助言は少ないと感じます。 ・複数の先生方のいろんな視点から子供を見る知ることができて参考になる。 ・毎回十分に話す時間がある。 ・フィードバックの時間で話を聞いてもらっています。	・支援後のフィードバックの時間は大切な保護者との関わりの時間になっております。短い時間ではありますが、今後も何かありましたら遠慮なくご相談ください。また、支援時以外にも別途相談対応もさせていただきます。
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	3	6	14	・現状ないので、どちらともいえない。	・父母会や保護者との交流は実施できておりません。必要に応じて、実施を検討していきます。
⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	22	1	0	2	・面談や相談に真摯に対応いただいています。 ・相談を申し入れた際、担当の方と都合がつかなかった。その際日付等の具体的な予定を決めなかったため、後日というあいまいな対応で遅れたことがある。	・対応が遅れてしまい申し訳ありませんでした。今後、同様のことがないように注意して参ります。今後何かありましたら遠慮なくご相談ください。
⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	1	0	0	・フィードバックの時間の確保がなかなか難しい。子どもの気持ち、活動を優先して下さっているため、問題があるというわけではない。	・10分という少ない時間で申し訳ありません。「時間が足りない」「もっと話して相談したい」場合には、個別に相談も随時受け付けておりますので、遠慮なくご相談ください。
⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14	1	1	9		

	⑱	個人情報の取扱いに十分注意されているか	23	0	0	2		
非常時等の対応	⑲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	14	1	1	9	・説明は受けているが訓練が実施されているのかは分からない。	・月に一度、定期的に避難訓練を行っています。利用者さんを参加せず職員のみで行っている場合もありますので、ご理解ください。
	⑳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	1	1	12	・訓練を実施しているのかは分からない。	・月に一度、定期的に避難訓練を行っています。利用者さんを参加せず職員のみで行っている場合もありますので、ご理解ください。
満足度	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか	24	1	0	0	・子供が好きな事やキャラクターで興味を引いてくれるので好きな場所です。 ・はい。楽しみにしています。 ・毎週楽しみに通わせていただいています。 ・通うことを楽しみにしています。 ・毎日通いたいと言っています。	・ご意見ありがとうございます。引き続き、お子さんが「きらり」と楽しく笑顔になるような活動を行っていきます。
	㉒	事業所の支援に満足しているか	25	0	0	0	・いつもありがとうございます。息子にとって、家以外の居場所として安心して過ごせる場所になっています。今後ともよろしくお願いします。 ・とても感謝しています。	・ご意見ありがとうございます。今後ご期待に応えられるように職員一同切磋琢磨して参ります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。